

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和2年5月7日(2020.5.7)

【公開番号】特開2018-166951(P2018-166951A)

【公開日】平成30年11月1日(2018.11.1)

【年通号数】公開・登録公報2018-042

【出願番号】特願2017-68488(P2017-68488)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和2年3月24日(2020.3.24)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技盤と、

前記遊技盤を保持する遊技機枠と、

遊技機枠に配された第1演出手段と、

前記遊技盤に配された第2演出手段と、

所定の演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、

前記演出実行手段は、

前記第1演出手段を用いた第1演出を実行可能であり、

前記第2演出手段を用いた第2演出を実行可能であり、

前記第2演出には、前記第1演出手段を示唆する所定の画像を用いた示唆演出と、遊技者
の視線を前記第1演出手段に向かわせる補助演出と、が含まれ、

前記第2演出手段は、

前記示唆演出が行われる場合に正面視で前記第1演出手段と一部重なる表示部であり

、
前記補助演出は、

実行中の前記示唆演出の前記所定の画像と前記第1演出手段との間に位置する前記表示部の表示画面上で実行されるときがあることを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

本発明の遊技機は、

遊技盤と、

前記遊技盤を保持する遊技機枠と、

遊技機枠に配された第1演出手段と、

前記遊技盤に配された第2演出手段と、

所定の演出を実行可能な演出実行手段と、を備え、
前記演出実行手段は、

前記第1演出手段を用いた第1演出を実行可能であり、

前記第2演出手段を用いた第2演出を実行可能であり、

前記第2演出には、前記第1演出手段を示唆する所定の画像を用いた示唆演出と、遊技者
者の視線を前記第1演出手段に向かわせる補助演出と、が含まれ、

前記第2演出手段は、

前記示唆演出が行われる場合に正面視で前記第1演出手段と一部重なる表示部であり

、
前記補助演出は、

実行中の前記示唆演出の前記所定の画像と前記第1演出手段との間に位置する前記表
示部の表示画面上で実行されるときがあることを特徴とする。